

KSGA

KANTO STUDENTS GOLF ASSOCIATION

季刊

Vol.76 JULY 2008

競技に愛を

記録に夢を

練習に心を

(鈴木
聞多)



第45回全国大学ゴルフ対抗戦優勝の東北福祉大学チーム



第31回全国女子大学ゴルフ対抗戦優勝の立命館大学チーム



関東大学春季Aブロック対抗戦優勝の日本大学チーム



関東女子大学春季Aブロック対抗戦優勝の法政大学チーム



KSGA
KANTO STUDENTS GOLF ASSOCIATION

C
O
N
T
R
O
L
L
E

No.1が好きだ。
プロV1が好きだ。



プロが選ぶ、その理由。

今田竜二

風の中でも飛距離が長いにくらいし、どんなグリーンでも理想通りのスピンをかけられる。

馬場ゆかり

打感がソフトでアプローチやパッティングのイメージを出しやすいです。

谷口徹

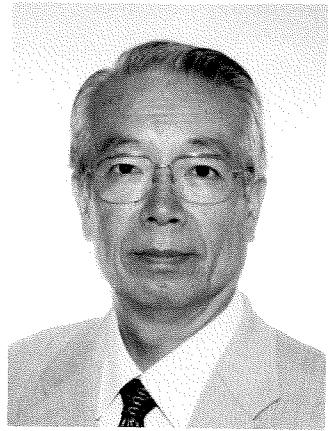
絶対に寄せる自信を持てる。それがタイトリスト。

藤田寛之

スピンが効くし、パッティングのフィーリングもいい。なのに、ドライバーではよく飛びます。



巻頭言 球聖の貴重な言葉の後に	●関東学生ゴルフ連盟常任理事 高木邦雄	2
学校紹介 我がゴルフ部	●成城大学 ●成蹊大学	3
連載 学生GOLF	ハロー、先輩	4~5
競技会レポート 2008年度アジア大学ゴルフ選手権		6~7
Result 2008年度アジア大学ゴルフ選手権		8~10
競技会レポート 第45回全国大学ゴルフ対抗戦		11
Result 第45回全国大学ゴルフ対抗戦		12
Result 第45回全国大学ゴルフ対抗戦		13~14
Result 第31回全国女子大学ゴルフ対抗戦		15
競技会レポート 平成20年度関東大学春季A・Bブロック対抗戦		18
Result 平成20年度関東大学春季A・Bブロック対抗戦		19~24
競技会レポート 平成20年度関東大学春季C・Dブロック対抗戦		25
Result 平成20年度関東大学春季C・Dブロック対抗戦		26~27
競技会レポート 平成20年度関東大学春季E・Fブロック対抗戦		28
Result 平成20年度関東大学春季E・Fブロック対抗戦		29~30
競技会レポート 平成20年度関東女子大学春季A・B・Cブロック対抗戦		31~32
Result 平成20年度関東女子大学春季A・B・Cブロック対抗戦		33~35
競技会レポート 平成20年度関東大学対抗チャレンジカップ		36
Result 平成20年度関東大学対抗チャレンジカップ		37~39
春季ブロック対抗戦終了時順位(男女)		40
連載 学生GOLF	温故知新	42~43
Result 平成20年度第56回関東学生ゴルフ選手権予選会(第1会場)		44~45
Result 平成20年度第56回関東学生ゴルフ選手権予選会(第2会場)		46~47
Result 平成20年度関東学生ゴルフ連盟男女月例会(4月~6月)		48~52
編集後記		53



球聖の貴重な言葉の後に

関東学生ゴルフ連盟 常任理事 高木 邦雄

40数年前、球聖と云われたボビー・ジョーンズが、当時米国のトップアマだったジャック・ニクラスに「ジャック、君だけはプロに転向せずにアマチュアとして私の後継者になってくれないか。」と頼んだそうです。その直後にニクラスは頼みを振り切ってプロに転向し、その後の素晴らしい活躍と戦歴は皆さま良くご存知のとおりです。



ジョーンズの活躍した1920年～30年頃はまだプロの人数も少なかったとはいっても、彼はアマチュアとして数々のオープン競技に優勝を重ね、遂には1930年に全米、全英の両オープンと両アマを一年で制覇する“グランドスラム”（同一年度の4大タイトルを握ること）を達成し、「これで私の取るべきタイトルは全て取った。」といってアマチュアのままで引退したのです。そして直ぐにオーガスタ・ナショナルコースを造り、マスターズ・トーナメントを開催するなど、ゴルフ界の発展に情熱を燃やしていったのです。そこには自分がアマチュアだからこそ、プロ・アマを問わずに物が言えて、貢献もできたという思いがあったのでしょう。



一方、ニクラスにしてみれば、ジョーンズの時代と違ってプロの人数も試合数も多くなり、自分もプロにならなければ試合にも出られないという状況で後継者になることを断ったのでしょうか。その後の彼のゴルフは、好敵手だったアーノルド・パーマの派手なスター性と比べて、真面目で強いアマチュアのように見えていました。もしかすると、球聖ジョーンズから掛けられたあの言葉が彼のゴルフをそうさせていたのかもしれません。

学生ゴルフはアマチュアのスタートラインです。幸か不幸かプロになれなかったら、ゴールは50年以上先にあります。頑張りましょう。

我が ゴルフ部

成城大学



所在地 〒157-8511 東京都世田谷区成城6-1-20 ☎ 03-3482-2101

監督 門馬 光直
コーチ 小川 龍矩、寺田 弘幸
主将 (男子) 安藤 健次郎
(女子) 小栗 由紀
主務 (男子) 瀬尾 圭佑
(女子) 岩本 知寿鼓
部員数 24人
創部 1959年
戦績 平成20年度関東大学春季Dブロック対抗戦3位
平成20年度関東女子大学春季Cブロック3位

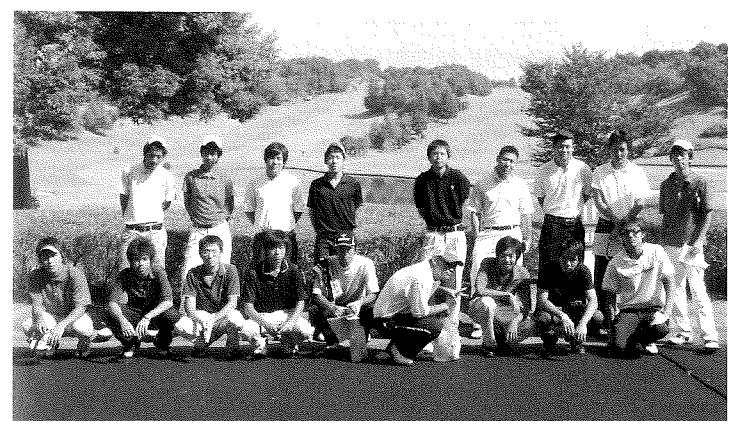


成蹊大学



所在地 東京都武蔵野市吉祥寺北町3-3-1 ☎ 0442-37-3539

監督 笹田 陽勇
チーク 上野 雄太
主将 花井 雄二郎
主務 飯田 竜彦
部員数 31人 (男23人、女8人)
創部 1960年
戦績 平成20年関東大学春季Eブロック対抗戦3位



成城大学体育会ゴルフ部は昭和の時代（創部は昭和34年）に入ってからの創部ですが、戦前の旧制高校時代には、スポーツの盛んな学校でした。水泳、馬術は全国レベルといわれました。ゴルフもファミリーゴルフを経験した学生は若干、いたと思われます。今日のゴルフ部は残念ながら、他校同様に部員数不足に悩まされています。世間でいう少子化の影響でしょうか。

日頃は大学近くの練習場で全部員による合同練習が日常の日課です。最近は大学に入ってからゴルフを始める部員が全体の約半数を占めています。したがって全体のレベルアップを図るにはどうすべきかということが大きな課題になっています。春休み、夏休みを利用して春秋の対抗戦に向けて集中的に強化合宿を行い、同時にチームワークの図ることを重視しています。

過去、成城大のゴルフ部から輩出した先輩の顔ぶれは多彩です。プロとして活躍中の富永浩さんはアメリカ留学中、日本人のアマチュアとしては初めて、U.S.オープン選手権の本戦に出場した経験を持っています。留学中、腕に覚えにあるゴルフの実力を試してみよう、と第一次の予選から果敢にチャレンジし、ついに本選にこぎつけたという貴重な体験を持った方です。一方、女子は創部直後から関東では慶應、立教、上智の各校と並ぶ強豪校にあげられていました。昭和40年代から50年代にかけAブロック対抗戦（昭和49年）で春秋連覇を記録し、さらにその10年後の58、59年にもAブロックを制覇しています。女子を引っ張ったのは荒川万寿さん（現、長瀬さん）でした。荒川さんは昭和49年の日本女子学生選手権のチャンピオンであります。監督を歴任した堀越栄次郎さん、前出の富永さん、関東学生ゴルフ連盟理事の重責を担ってくださる森岡繁幸さんは、成城大ゴルフ部発展のきっかけをつくった大先輩です。本年度は部一丸となって好成績を残し、来年度の創部50周年に向けて伝統に恥じないように男女ともブロック優勝目指したいと願っています。

成蹊大学体育会ゴルフ部はワンキャンパスということもありあまり部員数は多くありません。しかしそれが逆に団結力を増し、チーム一丸となっています。それにゴルフ部は色々な学部学科の部員がいるのでゴルフ部という場がみんなの交流の場ともなっています。

活動のほうは練習場に週二回、コースに週一回となっています。去年まで使わせてもらっていた練習場が大改装工事に入ってしまい一時は練習ができないくなるといった問題が生じましたが、現四年生の努力により新しい練習場を使わせていただくことにより解決しました。最近成績が低迷しているので新しい練習場と共に新たな気持ちで納得のできる良い結果を出せるよう、精進していきたいと思います。

平川基春さんの巻



ゴルフのお師匠さんは浅見さん

『クラブを握ったのは19歳の時、日本はまだ『戦後』の余韻が残る時代だった。今年のマスターズのTV中継を観戦しながら、ただただゴルフの隆盛とその内容の見事さに感銘を深くした。さて、自分のゴルフは、日本のプロゴルフ草創期の第一人者だった浅見緑像藏さんがお師匠さんだ。クラブの持ち方から教わり、無我夢中で毎日、練習をした。その後、多くの名手の教訓を胸に、これを実践した。高校時代、野球部でショートを守っていたし、打力もあったので、体力には自信があったので、競技会に出られるレベルまで力が上昇した。

運良く早稲田を卒業して商社の『丸紅』に入社できた。あえて『ゴルフのお蔭』と申し添えておく。師匠の浅見さんは早稲田大ゴルフ部で活躍し、プロ転向後、日本プロゴルフ協会の会長を務めた浅見勝一君の父君だ』

平川さんは昭和20年代後半、東京・小石川高に学び、甲子園を目指した高校球児だった。大学生になって本格的にゴルフを始めた。その時代の日本は、戦後の混乱期からようやく立ち直り、高度成長期に入った頃だった。しかし、スポーツ用品は十分ではなかった。使い古しのクラブを手入れしながら、明日のチャンピオンを夢見た。早稲田大学を卒業後、商社マンとして国際舞台に進出し、業務の余暇に海外にある多くの名コースを回った。定年後も体力増強をモットーに、日常のトレーニングに余念がない。ゴルフのグランドチャンピオンを目指す。ゴルフ暦は半世紀にわたる。平川さんのゴルフメモを頼りに、学生ゴルフOBの長いゴルフライフから得た一ページを語ってもらった。

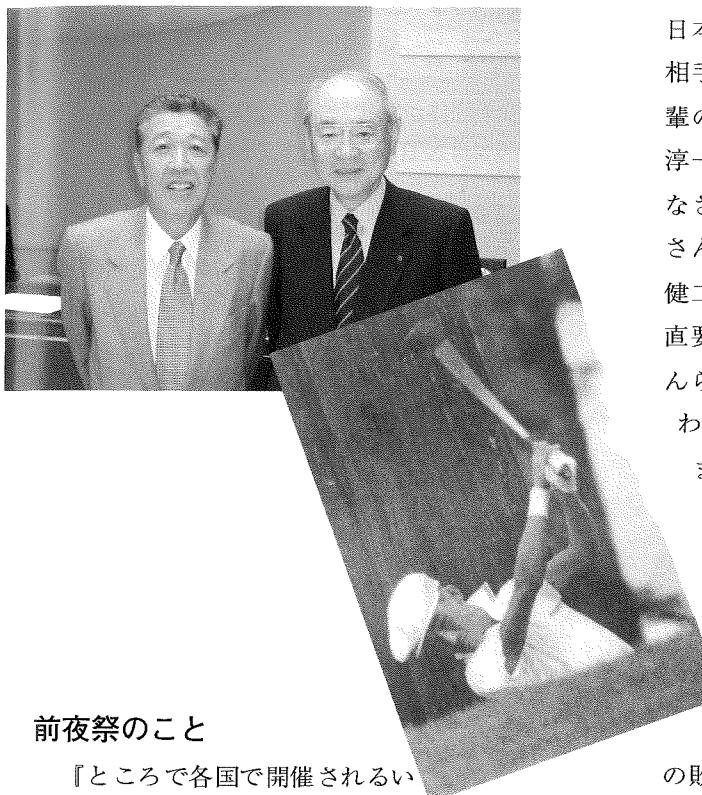
海外勤務で学んだもの

『丸紅入社後、10年目に海外勤務の辞令をもらった。行く先是アメリカの西海岸だった。アメリカはゴルフ王国、友人や上司に案内され西海岸にある数多くの名コースを回らせてもらった。

さらにそれから9年後、マレーシアで3年間、ゴルフをやる機会に恵まれた。東南アジアにも尊敬できる立派なゴルフ友達ができ、彼等からも良い教訓を受けた。とくに新人の教育についてはどの地域でも熱心な紳士があれこれとアドバイスしていたことが印象に残っている。そして共通点は『プレーの技術は自分より遙か上手な人たちとプレーすること』

それよりも『最後まで諦めることなくフィニッシュすること』でした。教え魔の多いことを痛感していた私にも反省の材料になったものです。

大学時代、満足できない内容のプレーで投げやりの態度をしたことを恥ずかしく思い出されたものです』



前夜祭のこと

『ところで各国で開催されるいわゆる《ビッグイベント》では、試合前夜に“前夜祭”が催され、各界のゴルフ好きの名士達は祝辞を述べ、全員の健闘を祈るのが恒例です。ところがいつでも日本から参加しているゴルファー達は出席する人が極端に少ないことである。共通語の英語のスピーチが理解しにくいこともあろうし、明日からプレーする前に良く体を休めたいところだろうが、礼儀にかなう行為ではない。36ホールの予選通過が第一目標せることに異論はないところですが、それよりも大切なことがもっと沢山ある』

あのゴルフメートたちのこと

『私は大学生の折、多くのアマチュアの競技に出場する機会に恵まれたが、残念ながら優勝カップには遠く手が届かなかった。関東学生選手権、関東アマチュア選手権、日本アマチュア選手権、

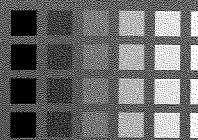
日本学生選手権などであるが、一緒にプレーした相手、仲間のことは時々、思い出す。早稲田は先輩の金田武明さん、牛込公一郎、有賀延興、小林淳一、諫山滋、秋田尚、仲村賢治、池田郁夫のみなさん。ライバル校では橋上靖一さん、松本富夫さん、昭夫さんご兄弟。中部一次郎さん、野村健二さんと和三郎さん（武蔵大）のご兄弟、鍋島直要さん、明治の近藤肇さん、立教の吉岡正恒さんらである。この中には他界した方もいる。われわれは大学を出て早や、50余年、みんな“じいさま”になったのだ、と痛感する。

早稲田の牛込には激励されたり、同情されたりの間柄で、いまも時折一緒にプレーする。慶應の野村（兄）さんには特別の思いがある。昭和28年創始の関東学生選手権の第3回、第4回の2年連続でマッチプレーの決勝

戦で顔が合った。残念ながら私は2年連続の敗退だった。彼の存在は偉大である。野村さんは高校（都立小石川高校）時代の同期だ。彼はサッカー部の花形ストライカー、私は野球部のショートを守っていた。サッカー部に野球部がノックアウトされたようなものだった。

とりとめのないことをくどくど申し上げたが、学生ゴルフの向上こそ、今後の日本のゴルフ界の原動力になると信じているの。ぜひ現役諸君の奮起を促したい。年金生活に入り、毎日、70球の練習ボールを打ち、筋力トレーニングを欠かさない。私はじいさまになっても頑張っているから、諸君も大きく前進しようではないか』（平川さんは早稲田大のゴルフ部が同大学体育局公認の部になった折の初代主将を務めた）

《写真・最近の筆者と早稲田大の親友、牛込公一郎さんと並んだスナップ写真と全日本学生選手権に優勝した時の慶應・野村健二さん》



男子は5位、女子は3位強風に泣かされ、力を出せず

第5回アジア大学ゴルフ選手権は、日本チーム男子団体は5位、女子団体が3位という残念な結果で幕を閉じた。大会は韓国・済州島・Lotte Sky Hill Jeju Country Clubで4月22日から24日まで開催された。

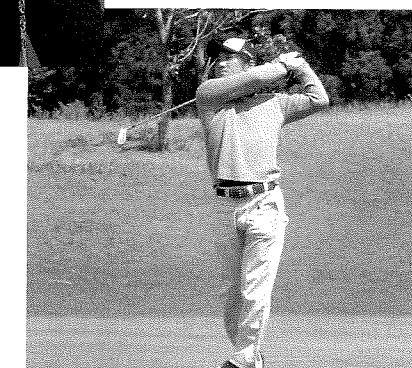


スタート前の様子（右端が仲西君）

第5回アジア大学ゴルフ選手権の参加国は、地元で主催国の韓国をはじめ日本・台湾から男子5チーム、女子3チームの8チームが3日間の54ホールのストロークプレー（本年度は悪天候により2日間36ホールのストロークプレー）で、それぞれの団体戦・個人戦を競った。

日本男子チームは、近藤龍一君（同志社④）、藤本俊君（東北福祉③）、齊藤智洋君（名古屋商科②）、仲西盛弘君（東海・九州校②）と全国各地から選抜されたメンバーで臨んだ。一方、女子チームも中田春加さん（法政④）、原田葵さん（中京学院④）、亀井綾夏さん（日本②）、園田絵里子さん（立命館②）とこちらも実績を残してきたメンバーが出場した。

開催コースのLotte Sky Hill Jeju Country Clubは大変風が強く、グリーンの起伏も大きく、コース



藤本俊君

のあちこちに岩も迫り出ていてプレーヤーにとってはとてもトリッキーなコースであった。

第1日は突風と後半からの雨により、全員が大苦戦した。日本の男子勢は全員が70台後半と厳しい立ち上がりとなった。女子は亀井さんが第1日トップの73というパープレーでホールアウトしたが、後続がなく、苦しいスタートとなった。

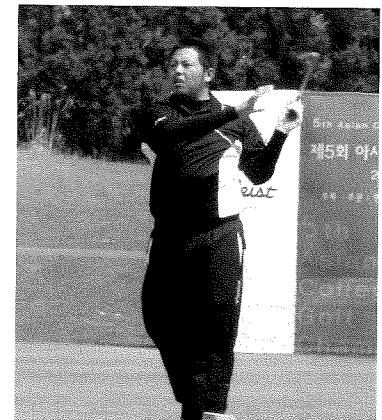
2日目は、前日にも増す突風の中、日本勢はかなりの健闘を見せたもののラウンド終了直前の強風



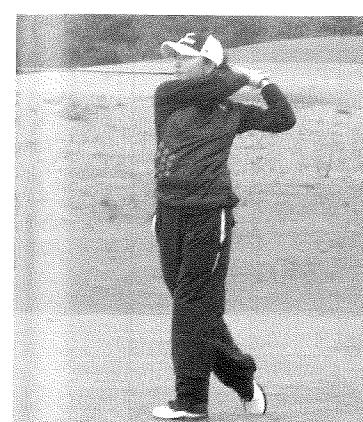
近藤龍一君



仲西盛弘君



齊藤智洋君



中田春加さん



原田葵さん



亀井綾夏さん

で、この日はノーゲームとなった。ようやく調子が出かかった日本チームは悔しい思いをした。

最終日も前日同様かなりの強風の中ではあったが、競技は続行された。男子は最後まで済州島特有の突風と、起伏の激しいグリーンに苦しめられ、全員スコアをまとめることができず、5位という結果に終わった。一方女子も、試合直前のアクシデントにより第1ラウンドでトップの亀井さんが棄権するという悪条件が重なり、3人とも思うようなゴルフが展開できないまま3位となってしまった。

残念ながら男女とも最下位という結果になったが、海外という日本では味わうことのできないコンディションのなか、3日間戦い抜いたことは選手

達にとっては貴重な体験となり、この経験を将来に大いに活かす下地を作ったのではなかろうか。

今大会は、主催側の運営の不手際により、様々なトラブルが生じてしまったが、次回のアジア大学ゴルフ選手権は、潤滑な運営の素晴らしい大会となるとともに、今大会の悔しさを是非晴らすような結果を残してもらいたい。

飯田 大貴（慶應義塾大学）

●主 催 韓国大学スポーツ連盟・韓国大学ゴルフ連盟
 ●期 日 平成20年4月22日(火)~24日(木)
 ●使用コース ロッテ スカイヒル チェジュ カントリークラブ スカイ・フォレストコース 6,799yds Par73
 ●競技方法 1日18ホール、3日間計54ホール・ストロークプレー。
 各チーム4名エントリー、上位3名の3日間の合計ストロークにて順位を決定する。
 (第2日目は競技中止の為、36ホール・ストロークプレーに短縮して行われた)
 ●天 候 第1日 曇りのち雨 第2日 強風のため中止 第3日 晴れ

団体戦(男子)成績

順位	国名	氏名	1日目			最終日			GRAND TOTAL	
			OUT	IN	TOTAL	TEAM TOTAL	OUT	IN		
優勝	韓国 A	B.M.Cho	36	35	71	223	38	37	75	458
		J.J.Byun	36	44	80※		36	41	77	
		S.J.Lee	37	37	74		40	43	83	
		M.T.Oh	41	37	78		41	42	83※	
準優勝	台湾	Wu Wen Ting	39	36	75	222	37	39	76	462
		Tsai Tsung Yu	35	35	70		41	42	83	
		Wang Shin Jui	38	39	77		38	43	81	
		Chen Yi Chen	42	42	84※		44	43	87※	
第3位	韓国 B	H.W.An	36	39	75	226	38	42	80	468
		T.Y.Jeon	37	36	73		40	42	82	
		M.H.Kim	36	44	80※		41	39	80	
		H.M.Cha	37	41	78		40	44	84※	
第4位	韓国 C	J.M.Kim	39	37	76	232	38	39	77	475
		G.M.Goh	42	39	81※		41	45	86	
		S.J.Chi	39	37	76		40	40	80	
		H.J.Shin	40	40	80					
第5位	日本	藤本 俊	41	38	79	234	38	41	79	479
		齊藤 智洋	37	40	77		43	41	84	
		仲西 盛弘	41	39	80※		43	39	82	
		近藤 龍一	38	40	78		43	43	86※	

個人戦(男子)成績

順位	国名	氏名	1日目	2日目	最終日	TOTAL
1	韓国	B.M.Cho	71	—	75	146
2	台湾	Wu Wen Ting	75	—	76	151
3T	台湾	Tsai Tsung Yu	70	—	83	153
	韓国	J.M.Kim	76	—	77	153
5T	韓国	H.W.An	75	—	80	155
	韓国	T.Y.Jeon	73	—	82	155
7	韓国	S.J.Chi	76	—	80	156
8T	韓国	J.J.Byun	80	—	77	157
	韓国	S.J.Lee	74	—	83	157
10T	台湾	Wang Shin Jui	77	—	81	158
	日本	藤本 俊	79	—	79	158
12	韓国	M.H.Kim	80	—	80	160
13T	韓国	M.T.Oh	78	—	83	161
	日本	齊藤 智洋	77	—	84	161
15T	韓国	H.M.Cha	78	—	84	162
	日本	仲西 盛弘	80	—	82	162
17	日本	近藤 龍一	78	—	86	164
18	韓国	G.M.Goh	81	—	86	167
19	台湾	Chen Yi Chen	84	—	87	171
	韓国	H.J.Shin	80	—	—	—

- 主 催 韓国大学スポーツ連盟・韓国大学ゴルフ連盟
- 期 日 平成20年4月22日(火)~24日(木)
- 使用コース ロッテ スカイヒル チェジュ カントリークラブ スカイ・フォレストコース6,222yds Par73
1日18ホール、3日間計54ホール・ストロークプレー。
- 競技方法 各チーム4名エントリー、上位3名の3日間の合計ストロークにて順位を決定する。
(第2日目は競技中止の為、36ホール・ストロークプレーに短縮して行われた)
- 天 候 第1日 曇りのち雨 第2日 強風のため中止 第3日 晴れ

団体戦(女子)成績

順位	国名	氏名	1日目			最終日			GRAND TOTAL	
			OUT	IN	TOTAL	TEAM TOTAL	OUT	IN		
優勝	台湾	Hsu Ke Hui	35	39	74	224	41	39	80	479
		Chen I Wen	36	38	74		43	47	90	
		Chang Li Chen	37	44	※81		42	43	85	
		Chiu Ling Ti	37	39	76		45	45	90※	
準優勝	韓国	H.N.Jeong	34	42	76	230	42	41	83	481
		P.R.Hwang	38	39	77		41	43	84	
		H.J.Kim	36	41	77		41	43	84	
		J.H.Song	49	40	※89		40	48	88※	
第3位	日本	園田絵里子	38	39	77	232	46	43	89	503
		中田 春加	41	41	82		45	43	88	
		原田 瑞	41	41	※82		48	46	94	
		亀井 綾夏	35	38	73					

個人戦(女子)成績

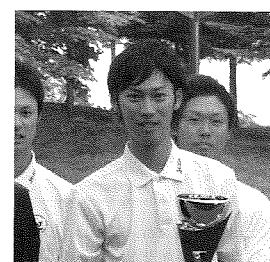
順位	国名	氏名	1日目	2日目	最終日	TOTAL
1	台湾	Hsu Ke Hui	74	—	80	154
2	韓国	H.N.Jeong	76	—	83	159
3T	韓国	P.R.Hwang	77	—	84	161
	韓国	H.J.Kim	77	—	84	161
5	台湾	Chen I Wen	74	—	90	164
6T	台湾	Chang Li Chen	81	—	85	166
	台湾	Chiu Ling Ti	76	—	90	166
	日本	園田絵里子	77	—	89	166
9	日本	中田 春加	82	—	88	170
10	日本	原田 瑞	82	—	94	176
11	韓国	J.H.Song	89	—	88	177
	日本	亀井 綾夏	73	—	—	—

男子 驚異の20アンダーパー、東北福祉大学が

完全優勝2年ぶり9度目、宿敵日本大学を振り切る



優勝の東北福祉大学チーム

最優秀選手
安本 大祐君 (東北福祉④)

全国の大学ゴルフナンバーワンを決める第45回(男子)全国大学のゴルフ対抗戦と第31回(女子)全国女子大学対抗戦は6月19~20日の2日間、北海道のオーケウッドゴルフクラブで、男子は前回優勝の日本大学以下、各地区の予選を勝ち抜いた18校、女子は9校によって争われた。

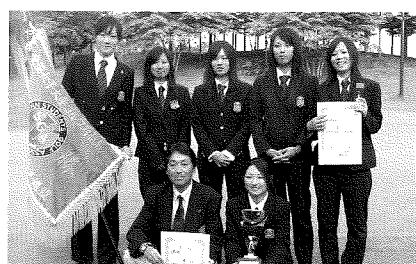
今年度の大会は第1日から白熱した戦いが展開された。首位に立った東北福祉大学は全員がアンダーパーのスコアを出し、合計275(-9)となったところで、同校の独走かと見られた。だが昨シーズンの覇者、日本大学も負けずに合計8アンダーパーとスコアをまとめ、両校の差は1打という緊迫した試合展開になった。さらに5アンダーパーで東北福祉大、日本大学の両校を追って同志社大学が

を果たし、2年ぶり9度目の優勝を飾ったのである。
第1日にコースレコードの65(-6)をマークした伊藤勇気君は最終日に調子を落とした。代わって68・67の通算7アンダーで東北福祉大学の安本大祐君(4年)が最優秀選手になった。

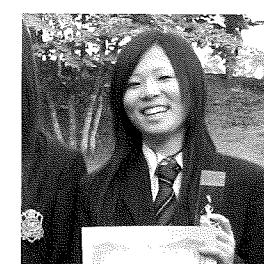
この結果、東北福祉大学、日本大学、同志社大学、明治大学、名古屋商科大学、専修大学の6校が2008 TOPY CUP 日米大学対抗ゴルフ選手権(9月9日、棚倉田舎俱楽部)の出場権を得た。

今大会には地元北海道から北海道大学が出場した。成績は18位の最下位だったが臆せず、旺盛な向上心は賞賛もの。拍手を送りたい。

女子 立命館大学が逃げ切り初優勝を飾る



優勝の立命館大学チーム

最優秀選手
園田 絵里子さん (立命館②)

校がひしめき合った。したがってどの大学にも優勝のチャンスは残されていた。とりわけ3打差の専修大学、4打差の法政大学、同志社大学にとってはその可能性が高かった。

しかし、最終日は各校ともプレッシャーの所為か、いずれもスコアのまとめて苦しんだ。結局初日トップに立っていた立命館大学が、合計59.8打で法政大学に3打差をつけ、逃げ切り形で優勝を果たした。男子の結果とは正反対に女子は“西高東低”となり、上位校は関西勢が占めた。注目されたのは同志社大学勢で、男女ともに3位の好成績を残した。

開催コースのオーケウッドGCは女子にとってタフなコースだったせいか2日間にわたるアンダーパーのスコアが出ず、唯一1アンダーパーの143(72・71)で回った立命館大学の園田絵里子さんが最優秀選手となり、初優勝に大きく貢献したのは特筆もの。

この結果、立命館大学、法政大学、同志社大学の3校が2008 TOPY CUP 日米大学対抗ゴルフ選手権への出場権を獲得した。

一條 壮樹(明治大学)

俺のためには
俺は選んだ。



PRGR prgr-golf.com

TR ドライバー : M-49、M-46、M-43 ¥99,750(税込み/1本) TR SPIN : オープン価格

最強スチールを継承するニューシャフト
〈ダイナミックゴールド・ハイローンチ〉登場。
攻め方のバリエーションがさらに多彩に!!

Dynamic Gold HIGH LAUNCH

アイアン用シャフト: R300=111g / S300=116g / X100=121g
シャフト長=41.0~37.0インチ / ティップ径=3.55インチ / バット径=6.00インチ / 先端子

Dynamic Gold SL すばり重量を軽くしただけのダイナミックゴールド。
硬さや操作性はダイナミックゴールドそのもの。

Dynamic Gold 自在な操作性と正確性。長年の実績と信頼こそが
スチールの頂点と呼ばれるゆえん。

(※ダイナミックゴールドとSLの間の重量帯)

www.truetemper.co.jp

TRUE TEMPER MADE IN USA

競技会レポート

平成20年度関東大学春季C・Dブロック対抗戦

— 第4日 —

早稲田大学	7	S W	4-2 3-3	5	中央大学
-------	---	--------	------------	---	------

シングルス(東一西)

1 前田 男②	○	5-3	安田 太志③
2 大久保伸一郎②	○	5-4	神農 洋平①
3 真田 雅彦④	○	2-1	大友 理博②
4 松本 文夫③	○	7-6	古池 陽太④
5 渡辺 敬太④	○	2-1	黒木隆太郎④
6 松本 直諭①	○	4-3	渡辺 真羽④

ダブルス(中一東)

1 松本 直諭①	○	5-3	渡辺 真羽④
大久保伸一郎②			村田 直樹②
2 松本 文夫③	AS		有迫 泰作③
渡辺 敬太④			安田 太志③
3 前田 男②	lup	○	黒木隆太郎④
真田 雅彦④			神農 洋平①

神奈川大学	3	S W	1-5 2-4	9	明治大学
-------	---	--------	------------	---	------

シングルス(西一中)

1 山田 勇樹③	4-3	○	富永 龍介③
2 富松 和彦②	lup	○	服部 大輔②
3 樋口 充泰④	5-4	○	蘭田 峻輔①
4 青柳 弥夢②	8-7	○	飯島 慎平③
5 志田 晃一③	2-1	○	太田 将太④
6 山崎帆久登①	○	lup	田辺 雄大③

慶應義塾大学	10.5	S W	4.5-1.5 6-0	1.5	山梨学院大学
--------	------	--------	----------------	-----	--------

シングルス(中一東)

1 岩田 善信③	AS		権守 範郁③
2 松原 亨④	4-3	○	長澤 稔③
3 金子 真育③	○	5-4	星谷 駿②
4 服部 滋多②	○	6-4	石原 亨②
5 高濱 朋弘①	○	3-2	浅川 祐基③
6 片山大式郎②	○	4-3	石川 正平①

Cブロック

法政大学、勝利に意欲満々、女子に刺激され意地の返り咲き

Cブロック最優秀選手
若林朋宏君（城西④）

Cブロック優勝の法政大学チーム

— 第5日 —

神奈川大学	9	S W	3-3 6-0	3	山梨学院大学
-------	---	--------	------------	---	--------

シングルス(東一西)

1 山田 勇樹③	○	6-4	石原 亨②
2 荒山 優哉④	○	5-4	権守 範郁③
3 百瀬 将道③	○	6-5	石川 正平①
4 高市 龍児②	○	5-3	星谷 駿②
5 志田 晃一③	○	5-4	浅川 祐基③
6 山崎帆久登①	○	2-1	長澤 稔③

ダブルス(中一東)

1 山田 勇樹③	○	2-1	権守 範郁③
高市 龍児②			星谷 駿②
2 百瀬 将道③	○	5-3	浅川 祐基③
志田 晃一③			長澤 稔③
3 内藤 裕太④	○	4-3	石川 正平①
荒山 優哉④			
4			

中央大学	4	S W	1-5 3-3	8	明治大学
------	---	--------	------------	---	------

シングルス(西一中)

1 安田 太志③	2-1	○	服部 大輔②
2 神農 洋平①	2up	○	富永 龍介③
3 大友 理博②	lup		田辺 雄大③
4 大川原 光④	3-2	○	蘭田 峻輔①
5 渡辺 敬太④	3-2	○	太田 将太④
6 村田 直樹②	2-1	○	飯島 慎平③

早稲田大学	10	S W	4-2 6-0	2	慶應義塾大学
-------	----	--------	------------	---	--------

シングルス(中一東)

1 松本 文夫③	AS		高濱 朋弘①
2 松本 直諭①	○	4-2	岩田 善信③
3 大久保伸一郎②	○	4-3	片山大式郎②
4 渡辺 敬太④	3-1	○	服部 滋多②
5 真田 雅彦④	AS		金子 真育③
6 前田 男②	○	3-1	松原 亨④

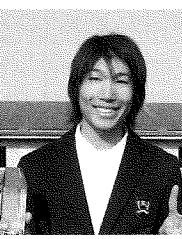
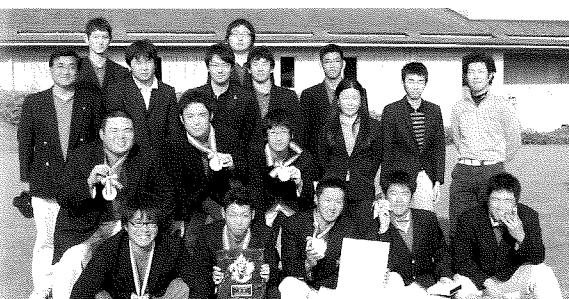
ダブルス(東一西)

1 有迫 泰作③	AS		蘭田 峻輔①
村田 直樹②			富永 龍介③
2 渡辺 真羽④	4-3	○	飯島 慎平③
大友 理博②			太田 将太④
3 黒木隆太郎④	○	3-2	服部 大輔②
神農 洋平①			田辺 雄大③
4			

Dブロック

獨協大学、驚異の巻き返しでCブロック入り

青山学院大は1打及ばず、Cブロックを確保

Dブロック最優秀選手
稻田裕一君（成城③）

Dブロック優勝の獨協大学チーム

くスコアを縮めるなど粘りを発揮した。その結果2日間の競技でトータル33打も縮め、まさにチーム力を結集させて優勝を獲得したのである。

また、青山学院大学は、2日間とも安定したチーム力にものをいわせ、僅か打差で優勝は逃したもの、Cブロック昇格の権利を手中にした。第1日、4、5位だった成城大

学と筑波大学も、帝京大学・城西国際大学が2日目でスコアを崩したのを尻目に順位を上げた。

今大会の最優秀選手には、2日間合計164ストロークでまわった成城大学の稻田裕一君に決定した。成城大学のメダル獲得に大いに貢献した。

大会競技結果により、獨協大学、青山学院大学がそれぞれCブロックに昇格し、上智大学と不参加の横浜商大学がEブロックに降格した。

木村 友香（学習院大学）

Eブロック 快調東北大学がリードを守って優勝、Dブロックへ

Eブロック優勝の東北大学チーム

Eブロック最優秀選手
加藤大晴君（成蹊③）

が、2日目の成績次第ではどこの大学が優勝するか、天候条件から見て、予測のつかない試合の流れが予想されたからだ。

2日目は好調の東北大学は全員が安定したスコアを出し、2位に20打差以上の大差をつけて見事優勝した。2位の大東文化大学は3位の成蹊大学、4位の東京大学とは2打の僅差があり、ゴルフの1打の重みを改めて思い知らされた。

Eブロック対抗戦は東北大学が前年のチャレンジカップ、Fブロック対抗戦を含め3競技連続で優勝しDブロックに昇格した。大会第1日は5月にしては珍しい台風が近づき、強風と雨の悪天候の中、気温も14度と平均より数度低く、寒かった。このため今回のリーグ戦は各選手本来の力が出せず、参加者にとってはスコアが出しにくい、過酷な条件下のプレーを余儀なくされた。

1日目は東北大学が2位に17打の差をつけていた

**Fブロック 明治学院大学がEブロックに上がる
ルール無知で破綻、今後に課題を残す**

Fブロック優勝の明治学院大学チーム

Fブロック最優秀選手
星野創一郎君
(千葉工業①)

後Eブロックでどのような活躍をするか、楽しみである。

この結果、優勝の明治学院大学と準優勝の千葉工業大学がEブロック昇格、不参加の東京経済大学、首都大学東京がチャレンジカップグループに回った。

今回のリーグ戦では残念なことだったのは、ルールを理解していないため失格者が多数でてしまったことだ。ショットの前にまず、ルールを勉強し、このような不名誉なことが2度と起きないよう各校、各部員間で、競技に必要な範囲のルールを学ぶよう周知徹底してもらいたい。

福岡 加奈子（東洋英和女学院大学）

Fブロック対抗戦は明治学院大学が2位の千葉工業大学と6打の差をつけてこのブロックを制した。

今回メダリストになった星野創一郎君（千葉工業①）は2日間で161というスコアを出した。千葉工業大学からは2季連続で最優秀選手になった。今

平成20年度
関東大学春季Eブロックリーグ戦

- 主 催 関東学生ゴルフ連盟
- 期 日 平成20年5月13日(火)～14日(水)
- 使用コース 茨城ロイヤルカントリー倶楽部 6,969yds Par72
- 競技方法 1日18ホール、2日間計36ホール・ストロークプレー。
8人エントリー、6人出場、上位5人のトータルスコアで順位を決定。
- 参 加 校 東京大学 大東文化大学 一橋大学 千葉商科大学 成蹊大学 東北大学 國學院大學
- 天 候 第1日 雨のち曇り 第2日 雨

成績

順位	大学名	氏 名	第1日			第2日			GRAND TOTAL	
			OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL	第1日	第2日
優 勝	東 北 大 学	梅津 新也③	45	45	90	44	47	91	446	452
		森田 直志③	49	49	98※	54	44	98※		
		米山 太基③	48	45	93	45	44	89		
		及森 善弘③	46	44	90	47	46	93		
		渡邊 和久②	45	44	89	48	45	93		
		山城 陽介②	45	39	84	43	43	86		
898										
準 優 勝	大 東 文 化 大 学	飛松 隆広④	44	45	89	42	43	85	463	458
		小泉 晃④	53	47	100	47	52	99		
		長谷川 慎④			棄権			0		
		松井 裕太④	44	44	88	43	47	90		
		古屋 和博③	45	42	87	46	46	92		
		池原 展広③	53	46	99	47	45	92		
921										
第 3 位	成 蹤 大 学	松本 直也②				48	53	101※	465	458
		花井 雄二朗④	48	46	94	46	44	90		
		三宅 優一郎④	44	45	89	49	47	96		
		加藤 大晴③	43	42	85	43	37	80		
		奥澤 将人③	55	47	102	47	50	97		
		田代 卓也③	53	52	105※					
923										
第 4 位	東 京 大 学	宮崎 陽央②	45	50	95	50	51	101※	470	453
		石井 俊太郎②				46	49	95		
		上井 佑介③								
		谷垣 圭太③	44	52	96	44	44	88		
		楠部 幸路③	43	47	90	41	43	84		
		峯崎 雄大③				46	49	95		
923										
第 5 位	一 橋 大 学	佐藤 太紀②	49	50	99	46	48	94	477	457
		鈴木 覧②	47	49	96	48	58	106※		
		河田 昂大②	46	43	89	43	49	92		
		小川 大佑①	55	49	104※					
		神宮 明④	53	48	101※	48	52	100※		
		橋 乾④	51	40	91	47	45	92		
934										
第 6 位	千 葉 商 科 大 学	織田 深志③	52	45	97	46	46	92	502	471
		塙田 豊③	51	50	101	47	49	96		
		武谷 陽介③								
		小宮山 暖②	52	49	101	41	44	85		
		深尾 紘一①								
		木村 雅俊③	56	45	101	41	48	89		
973										
失 格	國 學 院 大 学	小宮 俊徳④	54	51	105					
		田所 雄紀④	53	54	107					
		瀬尾 直史③	50	48	98					
		渡邊 勇紀②								
		吉村 昭寛②								
		田中 秀和②	49	56	105					

最優秀選手：加藤 大晴君（成蹊③）165ストローク
以上の結果、東北大学、大東文化大学のDブロック昇格と国学院大学、不参加の関東学院大学のFブロック降格が決定。

- 主 催 関東学生ゴルフ連盟
- 期 日 平成20年5月13日(火)~14日(水)
- 使用コース 茨城ロイヤルカントリー倶楽部 6,969yds Par72
- 競技方法 1日18ホール、2日間計36ホール・ストロークプレー。
8人エントリー、6人出場、上位5人のトータルスコアで順位を決定。
- 参 加 校 武藏工業大学 千葉大学 國學院大學 明治学院大學 千葉工業大学 立正大学
- 天 候 第1日 雨のち曇り 第2日 雨

成績

順位	大学名	氏 名	第1日			第2日			GRAND TOTAL		
			OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL	第1日	第2日	
優勝	明治学院大学	岡安 涼仁③	46	48	94	44	38	82	495	487	
		吉永 聰③	51	56	107	50	51	101			
		小名那由他②	54	51	105	52	46	98			
		小口竜太郎②	45	48	93	54	49	103			
		中山 芳郁②	56	56	112※	57	48	105※			
		鈴木 啓祐①							982		
		丸山 龍平①	49	47	96	52	51	103			
準優勝	千葉工業大学	牧野 道彦③	51	47	98	58	46	104	507	481	
		川本 真琴②	47	52	99	40	41	81			
		赤根 慶一②	48	45	93	40	41	81			
		藤井 真史②	74	59	133	62	54	116			
		杉山 功①			6-6.b	51	52	103			
		星野創一郎①	40	44	84	38	39	77	988		
第3位	武藏工業大学	永野 徹④	49	49	98	45	45	90	529	506	
		志賀 一輝③	65	57	122※						
		梅田 佑介③	48	48	96	44	42	86			
		丹野 努②	56	55	111	58	54	112			
		遠藤 一雄②							1035		
		高橋 千理①	56	55	111	47	56	103			
		植村 悅史①	56	57	113	55	63	118※			
第4位	千葉大学	平本 英精①							115		
		大浦 広斗③	50	49	99	50	48	98	531	535	
		高野 了輔②	58	46	104	55	50	105			
		湯澤 広貴②	60	56	116※	57	50	107			
		大村 良太②	51	52	103	60	56	116※			
		西野 康平①	58	58	116	58	58	116			
		田村 優①	56	53	109	54	55	109	1066		
第5位	國士館大学	加藤 広貴③	46	43	89	53	56	109	544	538	
		武藤 智之③	50	46	96	52	50	102			
		明間 信也③	56	57	113	48	52	100			
		高見 兼司①							121※		
		藤本 新①	82	57	139	60	59	119			
		宮崎 一成①	58	49	107	53	55	108	1082		
棄権	立正大学										

最優秀選手：西村祐哉 最優秀選手：星野 創一郎君（千葉工業①）161ストローク
以上の結果、明治学院大学、千葉工業大学のEブロック昇格と不参加の東京経済大学、首都大学東京のチャレンジカップ降格が決定。

法政大学は着実にスコアをまとめ念願達成

日本大学、東北福祉大学、専修大学に迫る新勢力に



優勝の法政大学チーム

最優秀選手
綾田 紘子さん（法政③）

ギュラー全員が70台のスコアで回り、合計302ストロークにまとめグランドトータル618で待望の優勝を遂げた。終わってみれば2位に14打差をつける独走だった。法政大は前季2位、その間、日本女子アマチュアチャンピオンを輩出しし、さらに昨シーズンは信夫杯を制覇し、日本大学、専修大学、東北福祉大学の牙城を脅かす新勢力として注目される存在になったといえる。

初優勝に喜ぶ法政大学女子主将の中田春加さんは『これからも優勝し続けます。』と頼もしいコメントを残した。最優秀選手になった綾田紘子さんは『団体の勝利に貢献できたことが何よりも良かったです。』と、チームワークの勝利を強調する談話が聞かれた。法政大学、日本大学、専修大学、東北福祉大学の4校が第34回全国女子大学ゴルフ対抗戦へ出場した。今季欠場の明治大学は長年、守ってきたAブロックの座を降りた。

最終日は天候も回復し、各校とも前日よりもスコアを縮めてトップを走る法政大学を追い上げた。前季優勝の日本大学がトータル299ストロークで首位の法政大に迫った。だが、法政大学もレ

八木下 成章（学習院大学）

法政大学女子の気炎万丈 8年目に花開いた女子の強化

法政大学のゴルフ部の女子部員が登場したのは昭和35年だった。その年に入学した横見智子さん（旧姓三代）が女子部員の第1号という記

録が残っている。当時を回想して『男子部員の天下の中にあって、女子は3人が入部しました。だが、われわれの腕はせいぜい学連主催の月例



競技レベル。4年生の時、関東女子学生選手権に参加しましたが、いまは全国規模の競技に優勝するのだから、驚きの一言です』と驚嘆する。

法政大が女子部員強化の方針を打ち出したのは第7代目の監督・本間周一さん(昭和45年卒)だった。

本間さんが『男子は伝統校の慶應、早稲田、学習院、日大、東北福祉の強豪校を倒せる若い世代を育てるには時間がかかり過ぎる。いっそ、女子を育てた方が全国制覇の近道だ、と女子の強化に目を向けて』と女子の強化策を提唱したのは8年前のこと。その間、法政大ゴルフ部の女子は個人戦では昭和39年、鈴木礼子さん(昭和41年卒)が東京中日杯関東女子学生競技に8位。飯野諒子さん(旧姓・佐々木=昭和46年卒)が同競技に優勝した実績がある。さらに東京中日杯を継いだ日刊スポーツ新聞杯に小池永子さんが平成8年(江戸崎CC)に優勝という記録がある。

それ以降、多くの女子部員を迎えたが、肝心の対抗競技では優勝に無縁だった。大学のスポーツは学校対抗が基本路線である。そこで法政大は団体戦に目を向け、着々と女子の強化に乗り出したのである。その成果の一環が平成19年度の日本女子アマにおける綾田紘子の初優勝だった。監督の本間さんは家業はそっちのけで東奔西走して有望な新人を集めた。その一人が綾田紘子であった。綾田は日本女子アマ選手権(宮崎CC)で高校生の酒井美紀を1アップの辛勝で、日本女子のチャンピオンになった。これが引き金になって信夫杯に勝ち、今春は関東女子学生Aブロック対抗戦で強豪校を寄せつけずに勝った。昭和35年、法政大に女子部員が誕生して48年にして待望の対抗戦を制したわけである。現在9代目の監督に就任している中田泰司さん(昭和49年卒)は、この6月12日、東京で開かれた祝勝会の席で、部員に向かって『本間さんの意思を踏襲して、男女部員には文武両道、ゴルフを通じて社会人としての教養を身につけるように…』と厳しく注文した。

《写真は法政大学ゴルフ部OB会主催の女子優勝祝賀会で祝辞を述べる結城英雄教授~都内のホテルで》

(O)

result 平成20年度 関東女子大学春季Aブロックリーグ戦

- 主 催 関東学生ゴルフ連盟
- 期 日 平成20年6月3日(火)~4日(水)
- 使用コース サンヒルズカントリークラブ WESTコース 6224yds Par72
- 競技方法 1日18ホール、2日間計36ホール・ストロークプレー。
6人エントリー、5人出場、上位4人のトータルスコアで順位を決定。
- 参 加 校 日本大学 法政大学 専修大学 東北福祉大学 日本体育大学
- 天 候 第1日 雨 第2日 曇り

成績

順位	大学名	氏名	第1日			第2日			GRAND TOTAL		
			OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL	第1日	第2日	
優勝	法政大学	中田 春加④	42	43	85※	37	39	76	316	302	
		岡宮 路子④	39	37	76	40	37	77			
		綾田 紘子③	41	40	81	36	35	71			
		植田希実子③	41	37	78	38	40	78			
		坂部 知佳②									
		甲斐 舞実①	40	41	81	41	42	83※	618		
準優勝	日本大学	青木 敬子④	41	42	83	39	38	77	333	299	
		小山恵利子④	42	43	85	38	38	76			
		新戸沙矢香④	38	42	80	39	39	78※			
		小川茉奈美③									
		亀井 綾夏②	44	41	85	35	34	69	632		
		丸山あゆみ①	44	44	88※				637		
第3位	専修大学	小川 真実④	43	38	81	42	37	79	326	311	
		木村 麻希③	40	38	78	40	35	75			
		岩田 佳那②	43	41	84	40	41	81※			
		小川 陽子②	40	43	83	41	36	77			
		黒石沙也佳①	42	45	87※	42	38	80	648		
		和田 望未①							648		
第4位	東北福祉大学	関 舞④	38	39	77	43	40	83	327	321	
		吉永会梨佐④	45	42	87※	44	42	86※			
		野村 美優①	40	44	84	39	38	77			
		阿部 悠①	40	41	81	43	39	82			
		宅間 祥子①	44	41	85	41	38	79	742		
									742		
第5位	日本体育大学	本部 智美④	49	44	93				385	357	
		宮崎由貴子③	54	52	106※	50	50	100			
		中村 美枝①	45	47	92	43	35	78			
		稻垣 貴子①	54	47	101	43	43	86			
		堀川 美帆①	49	50	99	47	46	93			
									742		

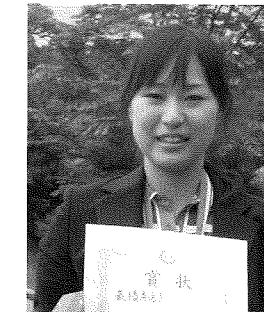
最優秀選手：綾田 紘子さん(法政③) 152ストローク

以上の結果、法政大学、日本大学、専修大学、東北福祉大学が第31回全国女子大学ゴルフ対抗戦への出場権を取得。
欠場の明治大学のBブロック降格が決定。

- 主 催 関東学生ゴルフ連盟
- 期 日 平成20年6月3日(火)~4日(水)
- 使用コース サンヒルズカントリークラブ WESTコース 5,983yds Par72
1日18ホール、2日間計36ホール・ストロークプレー。
5人エントリー、4人出場、上位3人のトータルスコアで順位を決定。
- 参 加 校 駒澤大学 慶應義塾大学 学習院大学 東洋英和女学院大学 聖心女子大学 中央学院大学
- 天 候 第1日 雨 第2日 曇り



優勝の
慶應義塾大学チーム



最優秀選手
杉山 沙羅紗さん(慶應義塾①)

成績

順位	大学名	氏名	第1日			第2日			GRAND TOTAL	
			OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL	第1日	第2日
優勝 慶應義塾大学	中島世衣良④	40	39	79	42	41	83	242	248	
	村上 静③	42	45	87	41	44	85			
	稻葉 瞳②	50	44	94※	45	45	90※			
	磯邊 里紗②	38	38	76	40	40	80	490		
準優勝 中央学院大学	松本 夏美③	42	42	84	38	35	73	262	242	
	高橋 美帆③	41	41	82	42	38	80			
	後藤真梨奈②	48	48	96	46	43	89			
	花牟禮温美①	50	52	102※	55	48	103※	504		
	安藤 真帆①									
第3位 駒澤大学	奥山ゆかり④	39	43	82	43	38	81	262	246	
	高橋 爽理④	43	48	91	44	40	84			
	福田 哉子③	43	46	89	41	40	81			
	飯塚 奈緒①	47	45	92※	46	41	87※	508		
	小松 桃子①									
第4位 学習院大学	関根 季菜④	48	50	98	41	47	88	295	280	
	風見 杏奈④	57	54	111※	48	48	96			
	田中菜緒子④									
	荻窪 文佳④	50	52	102	49	47	96			
	水ノ江洋子②	48	47	95	45	53	98※	575		
第5位 東洋英和女学院大学	倉持 明子④									
	佐藤 祐里④	55	56	111	52	51	105	325	316	
	柴田 純子④	58	52	110	52	57	103			
	福岡加奈子④	56	56	112※			109※			
	山口 由貴④	51	53	104	55	53	108	641		
第5位 聖心女子大学	大野永津子③	60	60	120※	56	55	111※	345	322	
	山崎 薫子②	53	59	112	50	50	100			
	羽生奈那子②	53	64	117	58	53	111			
	椿原 優里②	54	62	116	52	59	111			
	石橋まあさ②							667		

最優秀選手: 杉山 沙羅紗さん(慶應義塾①) 156ストローク

以上の結果、慶應義塾大学のAブロック昇格と聖心女子大学のCブロック降格が決定。

- 主 催 関東学生ゴルフ連盟
- 期 日 平成20年6月3日(火)~4日(水)
- 使用コース サンヒルズカントリークラブ WESTコース 5,425yds Par72
1日18ホール、2日間計36ホール・ストロークプレー。
5人エントリー、4人出場、上位3人のトータルスコアで順位を決定。
- 参 加 校 玉川大学 日本女子大学 立教大学 成城大学 成蹊大学 大妻女子大学
- 天 候 第1日 雨 第2日 曇り



優勝の
玉川大学チーム



最優秀選手
武内 あゆみさん(玉川①)

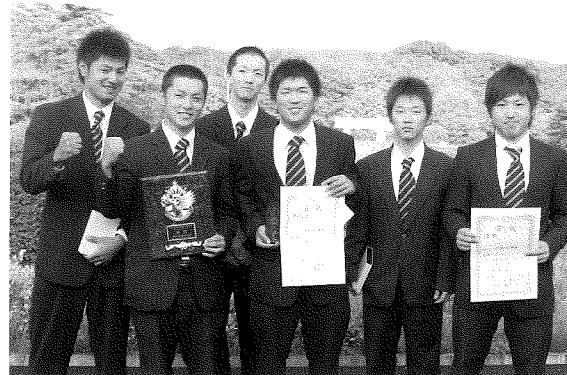
成績

順位	大学名	氏名	第1日			第2日			GRAND TOTAL	
			OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL	第1日	第2日
優勝 玉川大学	熊谷 真衣④	50	51	101	48	44	92			
	川田 あい④	52	51	103	46	44	90			
	中野仁友美②	56	56	112※	49	52	101※			
	武内あゆみ①	44	44	88	36	41	77	551		
準優勝 立教大学	秋山 紗子④	48	52	100	49	44	93			
	窪田有里子④	45	45	90	46	43	89			
	原 亜裕美④	49	54	103※	45	46	91	557		
	久恒 葉月④	47	47	94	45	46	91			
第3位 成城大学	小栗 由紀④	49	51	100	53	53	106			
	麻生みのり③	50	49	99	47	45	92			
	岩本知寿鼓②	52	50	102	57	55	112※			
	林 めぐみ②	52	53	105※	48	51	99	598		
	村田みなみ②									
第4位 日本女子大学	松島 彩夏④	54	49	103	49	51	100			
	小布施萌子②	70	72	142※	59	58	117			
	佐藤 真央②	64	67	131	70	60	130※			
	藤井香奈芽②	65	64	129	63	58	121	701		
第5位 成蹊大学	高橋 真奈②	71	68	139	62	60	122			
	石井 裕貴②	63	59	122	54	54	108			
	井上 尚美②	60	61	121	64	54	118			
								730		
第5位 大妻女子大学	針谷 夏代③	73	83	156	51	52	103			
	肥田 悠②	60	66	126	66	61	127			
	柏谷智哉子①	68	60	128	68	54	122			
								762		

最優秀選手: 武内 あゆみさん(玉川①) 165ストローク

以上の結果、玉川大学のBブロック昇格が決定。

男子 新加盟の富士大学がブロック入り、順天堂大学もFブロックへ



チャレンジカップ優勝の富士大学チーム

6月5日～6日の2日間「関東大学対抗チャレンジカップ」が新ユーアイゴルフクラブで開催され、ブロック昇格を目指す13校が参加した。

第1日、エントリーしたメンバーが全員1年生という富士大学(今年度より連盟加盟、岩手県花巻市)が2位の順天堂大に5打の差をつけトップに立つ。しかし、富士大学を追う順天堂大学も5

最優秀選手
長谷川 隆宏君
(富士①)

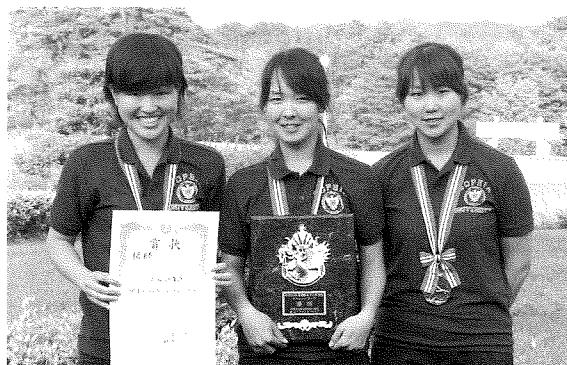
打差なら望みありと最終日に希望をつないだ。

2日目は朝から強い雨が降る厳しいコンディションの中で競技は強行された。参加者達は強い雨に悩まされ、なかなかスコアがまとまらない。その悪条件

を乗り切った富士大学の長谷川

隆宏君(1年)が75ストロークで回り、最優秀選手になった。富士大学は結局、順天堂大学に15打差をつけて優勝、長谷川君はチームの優勝に大きく貢献した。ゴルフの力量もさることながらマナーや礼儀もしっかりとした富士大学の今後に期待したい。また、富士大学同様、今年度連盟加盟した国際基督教大学が7位と健闘したが、ブロック昇格は果たせなかった。富士大学、順天堂大学のFブロック昇格が決定した。

女子 上智大学が念願のCブロック昇格、今後の活躍に期待！



チャレンジカップ優勝の上智大学チーム

最優秀選手
望月 優花さん(獨協③)

ストロークで回り、2位のフェリス女学院大学に大差をつけチームを引っ張った。

2日目、最優秀選手にも選ばれた獨協大学の望月優花さん(3年)が84ストロークで追い上げたものの、第1ラウンドのスコアが94と荒れたのが響き、上智大学をしのぐに至らなかった。上智

大は次点の獨協大に41打の差をつけ優勝を飾った。この結果、上智大学、獨協大学のCブロック昇格が決定したが、上智大といえば、4位の青山学院大と並ぶ関東女子学生ゴルフ界の強豪校だった。上智大、青山学院大の捲土重来を期待しよう。

第1日目、上智大学の中西紗耶さん(1年)が85

石橋竜次(法政大学)

- 主 催 関東学生ゴルフ連盟
- 期 日 平成20年6月5日(木)～6日(金)
- 使用コース 新・ユーアイゴルフクラブ 桜一阜月 6,615yds Par72
- 競技方法 1日18ホール、2日間計36ホール・ストロークプレー。
6人エントリー、4人出場、上位3人のトータルスコアで順位を決定。
- 参 加 校 亞細亜大学 国際基督教大学 首都大学東京 順天堂大学 創価大学 千葉経済大学 東京経済大学
東京農業大学 新潟大学 日本工業大学 富士大学 明星大学 麗澤大学
第1日 曇り 第2日 雨のち曇り
- 天 候

成績

順位	大学名	氏名	第1日			第2日			GRAND TOTAL	
			桜	阜月	TOTAL	桜	阜月	TOTAL	第1日	第2日
優勝	富士大学	志賀 亮平①	39	41	80	42	46	88※	243	241
		長谷川 隆宏①	38	40	78	36	39	75		
		菅原 圭臣①	46	39	85	40	45	85		
		馬場 亮司①	42	44	86※	41	40	81		
		八重樫知剛①								
		佐藤 佑樹①							484	
準優勝	順天堂大学	石鍋 祐樹③	39	39	78	45	40	85	248	251
		原田 祐太③								
		山下 潤平③	44	41	85	45	45	90		
		田中 将司②	50	47	97※					
		奥村 信①				50	65	115※		
		萩原 健太①	44	41	85	38	38	76	499	
第3位	創価大学	飯田 直也④	44	37	81	44	42	86	257	263
		池田 健士③	47	51	98	49	50	99		
		畠中 正孝①	55	52	107※	55	51	106※		
		奈良 勇気①	41	37	78	37	41	78	520	
第4位	東京農業大学	磯岡健太郎②	44	43	87	50	44	94	264	279
		ホ・ハ・フォン②	47	45	92	45	46	91		
		瀧田 康生②	42	43	85	46	48	94		
		平澤 拓哉②				53	52	105※		
		坂本 直彦②				54	51	105※	543	
第5位	首都大学東京	佐藤 直俊③	53	49	102	51	44	95	290	282
		山 裕史③	49	49	98	48	50	98		
		松本 恭輔②	45	45	90	47	42	89	572	
第6位	新潟大学	近藤 真司④	51	52	103	49	48	97	292	283
		奥村 傑③	50	44	94	48	44	92		
		丸山 裕之②	60	52	112※					
		中山 勇希②				51	50	94		
		舛田 翔太①	44	51	95	44	50	112※		
		小林 康男①				54	58	112※	575	
第7位	国際基督教大学	鎌田 浩幸①	45	47	92	53	50	103	293	302
		前田 陽①	50	51	101	52	49	101		
		石井 利欧①	51	49	100	50	48	98	595	

- 主 催 関東学生ゴルフ連盟
- 期 日 平成20年6月5日(木)~6日(金)
- 使用コース 新・ユーアイゴルフクラブ 椿一桜 5,818yds Par72
- 競技方法 1日18ホール、2日間計36ホール・ストロークプレー。
5人エントリー、3人出場、上位2人のトータルスコアで順位を決定。
- 参 加 校 青山学院大学 国際基督教大学 上智大学 東京農業大学 獨協大学 フェリス女学院大学 明治学院大学
- 天 候 第1日 曇り 第2日 雨のち曇り

成績

順位	大学名	氏名	第1日			第2日			GRAND TOTAL	
			桜	阜月	TOTAL	桜	阜月	TOTAL	第1日	第2日
第8位	明星大学	漆原 忠宏②	48	46	94	45	47	92	309	296
		柳田 慧②	55	58	113	48	49	97		
		望月 健生②	51	51	102	52	55	107		
		卓田 和也②	54	64	※118	53	59	※112		
		高橋 潤平②							605	
		高橋 由依②								
第9位	日本工業大学	福田 一博③	49	60	109	62	49	111	306	314
		柏本 真司②	47	46	93	49	44	93		
		猪狩 達也①	53	51	104	56	54	110		
		小畑 拓也①	61	54	115※	60	67	127※		
									620	
第10位	亞細亞大学	元吉 良太③	58	56	114	54	58	112※	317	309
		大芝 広純②	56	58	114※					
		中山 喬博②	52	56	108	54	55	109		
		竹本 恭士①	51	44	95	44	47	91		
		門井 達也①				59	50	109		
									626	
第11位	東京経済大学	加藤 毅③	45	48	93	52	46	98	317	338
		片田 風真①	58	51	109	58	61	119		
		山田 悠生①	58	57	115	64	57	121		
									655	
第12位	麗澤大学	山口 健③	49	48	97	50	51	101	338	342
		佐藤 純②	63	54	117	55	54	109		
		小河 瞳①	60	64	124	64	68	132		
									680	
第13位	千葉経済大学	田村 彰規②	63	72	135	67	61	128	421	412
		黒田 竜太②	72	61	133	75	59	134		
		阿南 皇平①	80	73	153	84	84	168※		
		石井 健太①	95	76	171※	78	72	150		
									833	

最優秀選手：長谷川 隆宏君（富士①）153ストローク

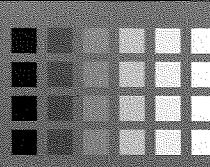
以上の結果、富士大学と順天堂大学のFブロック昇格が決定。

成績

順位	大学名	氏名	第1日			第2日			GRAND TOTAL	
			椿	桜	TOTAL	椿	桜	TOTAL	第1日	第2日
優勝	上智大学	山内 斐①	58	58	116※	71	55	126※	181	195
		中西 紗耶①	43	42	85	50	46	96		
		松井 愛子①	49	47	96	50	49	99		
準優勝	獨協大学	望月 優花③	46	47	93	43	41	84	219	198
		石井 亜紀①	68	58	126	60	54	114		
第3位	フェリス女学院大学	田村 能子④	56	52	108	66	54	120	212	221
		伊藤 未来②	79	70	149※	51	50	101		
		本田友紀乃②	52	52	104	73	79	152※		
		菅 乃理子①							433	
第4位	青山学院大学	和田 美恵③	57	46	103	52	54	106	226	226
		岡田 早紀③	62	61	123	58	62	120		
									452	
第5位	東京農業大学	中山 由理②	69	60	129	68	62	130	219	234
		トシガラシホウヘイ②	48	42	90	56	48	104		
第6位	明治学院大学	寺澤 明子①	54	63	117	62	59	121	228	227
		越智 聖花①	60	58	118	57	54	111		
		山城 知子①	55	56	111	59	57	116		
失格	国際基督教大学	加藤 蘭子①							455	
		近藤 綾香①	62	46	108	6-6.b				
		新本 真美子①								

最優秀選手：望月 優花さん（獨協③）177ストローク

以上の結果、上智大学と獨協大学のCブロック昇格が決定。



平成20年度春季ブロック対抗戦終了時順位

男子

A BLOCK

- 1 日本大学
- 2 東北福祉大学
- 3 専修大学
- 4 日本体育大学
- 5 中央学院大学
- 6 早稲田大学

B BLOCK

- 1 駒澤大学
- 2 明治大学
- 3 中央大学
- 4 慶應義塾大学
- 5 神奈川大学
- 6 法政大学

C BLOCK

- 1 山梨学院大学
- 2 東北学院大学
- 3 城西大学
- 4 拓殖大学
- 5 立教大学
- 6 学習院大学
- 7 獨協大学
- 8 青山学院大学

D BLOCK

- 1 東海大学
- 2 玉川大学
- 3 成城大学
- 4 筑波大学
- 5 帝京大学
- 6 城西国際大学
- 7 東北大
- 8 大東文化大学

E BLOCK

- 1 上智大学
- 2 横浜商科大学
- 3 成蹊大学
- 4 東京大学
- 5 一橋大学
- 6 千葉商科大学
- 7 明治学院大学
- 8 千葉工業大学

F BLOCK

- 1 國學院大學
- 2 関東学院大学
- 3 武藏工業大学
- 4 千葉大学
- 5 國士館大学
- 6 立正大学
- 7 富士大学
- 8 順天堂大学

女子

A BLOCK

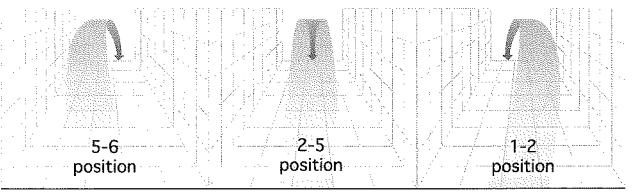
- 1 法政大学
- 2 日本大学
- 3 専修大学
- 4 東北福祉大学
- 5 日本体育大学
- 6 慶應義塾大学

B BLOCK

- 1 明治大学
- 2 中央学院大学
- 3 駒澤大学
- 4 学習院大学
- 5 東洋英和女学院大学
- 6 玉川大学

C BLOCK

- 1 聖心女子大学
- 2 立教大学
- 3 成城大学
- 4 日本女子大学
- 5 成蹊大学
- 6 大妻女子大学
- 7 上智大学
- 8 獨協大学



15弾道
「チューニングヘッド」

世界モデル「MP-600 ファースト トラック」ドライバー誕生。
<ファースト トラック テクノロジー>が、15通りの弾道を創り出す。

MP-600
FAST TRACK™

MP-600 ファースト トラック ドライバー
ロフト角:8.5°、9.5°、10.5°(8.5°は別注) / ヘッド体積:460cm³
クラブ長さ:45インチ / シャフト:エクサーMD-1カーボンシャフト
ドライバー1本(ヘッドカバー付) ¥66,150(本体¥63,000)
中国製・日本製

テストケースとして実施された64人のマッチプレー

慣例を破った昭和38年の日本学生ゴルフ選手権
頂点に立ったのは中部銀次郎（甲南大）だった。

昭和38年は東京オリンピックの前年である。この年の日本学生ゴルフ選手権（狭山GC）は、恒例だったストロークプレーの予選を廃止し、全員が初めからマッチプレーで優勝を争うという画期的な競技方法を採用して埼玉県の狭山GCで行われた。東西から64人が出場し、頂点に立ったのはその前年の日本アマチュアチャンピオンの中部銀次郎（甲南大）だった（文中敬称略）。

この年の学生選手権は従来の競技方法を捨てて、関東、関西から各32人を選び、計64人によるマッチプレーで優勝を争うという画期的な競技方法を採用した。USGAのアマチュア選手権を倣ってのことだった。発案者はJGA競技委員長の小寺酉二である。昭和34年、日本学生ゴルフ選手権の開催権は全日本学生ゴルフ連盟から日本ゴルフ協会に移管され、すべてJGAの手で運営されていた。

なぜ、最初からマッチプレーを採用しようとしたのか。理由はこうだ。もともとアマチュアの選手権競技はマッチプレーで争われるのが伝統であり、原則である。

小寺は日本アマでも、この競技方法を探り入れたいと考えていた。だが日本アマにいきなり導入となると抵抗が多い。そこで『学生ゴルフ選手権なら問題ない』（小寺）と判断し、テスト



日本アマに優勝した時の中部銀次郎さん

ケースとして実施に踏み切ったのだ。小寺は開催コース狭山GCの理事長だったからことから計画は万事円滑に進んだ。

小寺は『学生たちは関東、関西でストロークプレーはさんざやっている。日本選手権の予選でストロークプレーを重ねる必要はない。それにマッチプレーは時間的にも消化が早い』という意見を持っていた。



この年の大会は中部銀次郎（甲南）と小室輝夫（明治）が最後に勝ち残り、優勝（36ホールマッチ）を争った。中部は37年の日本アマチャンピオン。小室は36、37年の日本学生のチャンピオンになった小室秀夫の後を受けた明治のホープだった。しかしハンディキャップは中部の3に対して小室は10。実力差に大きな隔たりがあった。だが小室は午前の6番まで1アップと善戦した。ところが7番でドライバーショット、アプローチショットの連続ミスが響き、中部に追いつかれた。

午後の18ホールは『体当たりで行きます』と意気込んだが闘志は空転した。結局10-8の大差で中部は日本学生3度目の出場で初優勝を手

にした。中部の実力は抜群だった。

その優勝はさることながら、この大会での小室の善戦健闘ぶりは、中部の優勝に負けず話題になった。3回戦で強豪、森永正隆（慶應）を5-4で破り、準々決勝では関西の実力者、吉川隆之（甲南）に2-1で辛勝した。この試合は小室の巧妙な心理作戦が吉川のリズムを狂わせ、まさか、よもやの勝利を収めた。さらに準決勝では藤木隆夫（慶應）を僅差の1アップで倒すという大健闘だった。だが最後の中部相手の争いは、それまでの勝利の女神は小室には微笑んでくれなかった。



さてこの競技方法は吉だったのか、それとも凶だったのか。翌39年から16人を選抜の従来の方式に戻ったところをみると、アマチュアゴルフ界では歓迎されなかつたようだ。この年も中部が勝って、連続優勝を遂げた。日本学生ゴルフ選手権ではマッチプレーは昭和43年まで。翌44年からストロークプレーに変わった。これで学生の競技からマッチプレーが遠のいた。ゴルフ競技の原点であるマッチプレーが次代を背負う学生ゴルファーに馴染みのないものになったのは、このあたりに原因がありはしまいか。

(O)

昭和38年度日本学生ゴルフ選手権成績

▽1回戦

吉川 隆之（甲南大）	4-3	諸戸 精孝（慶應大）
三木 忠彦（慶應大）	1 UP	古市 璇（甲南大）
永田 真一（慶應大）	4-3	斎藤 長文（関学大）
佐藤 進（関学大）	1 UP	飯田 三郎（早稲田大）
森永 正隆（慶應大）	3-2	横浜 正毅（甲南大）
広瀬 義晋（関学大）	2-1	川島 富男（立教大）
小室 輝夫（明治大）	4-2	福武 幹夫（同志社大）

望月 克彦（武蔵大）	5-4	西河 駿二（甲南大）
菊川祥一郎（青学大）	2-1	浅子 喬（同志社大）
平井 弘晏（同志社大）	3-2	佐藤国彦（立教大）
遠藤 洋三（立教大）	7-6	大野 稔（甲南大）
久野 勝彦（同志社大）	1 UP	岩田和男（慶應大）
藤木 隆夫（慶應大）	4-3	寺本 昭洋（大阪商大）
米沢 純也（甲南大）	3-2	佐方 肇（慶應大）
中井 隆男（甲南大）	2-1	榎本 靖（明治大）
藤田 忠義（慶應大）	2-1	若林 靖博（同志社大）
中部銀次郎（甲南大）	4-3	小室雅夫（明治大）
瓜生 利嗣（法政大）	2-1	吉永 義忠（甲南大）
岸井 孝輝（学習院大）	1 UP	糸田川 雅宏（甲南大）
宗像 啓氏（関学大）	1 UP	岡田 英男（立教大）
野村 龍夫（慶應大）	1 UP	三上 正彦（同志社大）
田中 鉄男（慶應大）	4-3	中西 克彦（関学大）
林 秀兼（明治大）	4-3	高尾 克彦（甲南大）
中川 好正（慶應大）	1 UP	安田克彦（関学大）
浜中 英男（甲南大）	2-1	諫山 達（立教大）
鹿島 哲雄（関学大）	2-1	松木 維宇（早稲田大）
岩田 厚生（成蹊大）	4-3	松島 正夫（甲南大）
上野喜久男（立教大）	3-2	福井 忠彦（愛学大）
高須賀洋三（中央大）	3-2	一柳 教（愛知大）
布川 弘久（明治大）	3-1	杉崎 則夫（同志社大）
土屋 福藏（関学大）	3-2	小倉 正（慶應大）
八木 正孝（中央大）	1 UP	川渕 長英（甲南大）

▽2回戦 勝者

吉川 隆之、永田 真一、森永 正隆、小室 輝夫、平井 弘晏、久野 勝彦、藤木 隆夫、中井 隆男、中部銀次郎、宗像 啓氏、田中 鉄男、林 秀兼、浜中 英男、上野喜久男、高須賀洋三、八木 正孝。

▽準々決勝

小室 輝夫 2-1 吉川 隆之
藤木 隆夫 2-1 平井 弘晏、
中部銀次郎 4-3 林 秀兼
八木 正孝 2-1 浜中 英男

▽準決勝

小室 輝夫 1 UP 藤木 隆夫
中部銀次郎 4-3 浜中 英男

▽決勝
中部銀次郎 10-8 小室 輝夫

- 主 催 関東学生ゴルフ連盟
- 期 日 平成20年4月17日(木)
- 使用コース 新・ユアアイゴルフクラブ 桜一臯月 6,641yds Par72
- 競技方法 18ホールストロークプレー
- 取得権利 上位12名の選手が第46回会長杯争奪関東学生ゴルフ選手権への出場権を取得(タイの場合、マッチング方式にて順位を決定)。
- 天 候 曇りのち雨

成績

順位	氏名	大学名	桜	臏月	TOTAL
1	百瀬 力弥	中央学院①	34	34	68
2T	藤田隆之輔	日本体育①	37	34	71
	住吉 大輔	日本体育②	36	35	71
4	狩俣 慶大	中央学院①	38	35	73
5T	片山大式郎	慶應義塾②	37	37	74
	竹内 佑太	玉川②	36	38	74
7	神農 洋平	中央①	37	38	75
8T	水上 龍樹	中央学院②	38	38	76
	伊東 靖記	慶應義塾③	38	38	76
	櫻井 将大	中央学院①	37	39	76
	高浜 朋弘	慶應義塾①	36	40	76
12T	海老原秀聰	中央学院①	39	38	77
以上、上位12名の選手が第46回会長杯争奪 関東学生ゴルフ選手権への出場権利を獲得					
	服部 滋多	慶應義塾②	38	39	77
	原田 和忠	青山学院②	37	40	77
15	大瀧 章裕	日本体育①	40	40	80
16	門藤 康宏	筑波②	42	39	81
17	野中 隆伸	筑波④	43	41	84
18	太田尾俊介	立正③	41	44	85
19	八木下成章	学習院②	41	46	87
20T	石鍋 祐樹	順天堂③	47	41	88
	小田龍一郎	早稲田②	46	42	88
	小平 裕明	筑波②	43	45	88
23	永井 裕二	青山学院②	43	46	89
24	荒川 真一	玉川②	42	48	90
25	野村雄太郎	早稲田②	43	48	91
26	井堀 裕馬	中央③	47	45	92
27	山口 健	麗澤③	49	44	93
28	池田 健士	創価②	49	45	94
29	田中 将司	順天堂②	51	52	103
30	岩壁翔一郎	早稲田②	49	55	104
31	諏訪 雅俊	日本体育①	54	53	107
32	高橋 将仁	創価①	54	57	111
33	渡辺 直之	青山学院②	62	63	125
34	田中健太郎	玉川①	85	60	145
失格	黒田 浩嵩	日本体育①			6-6.d
欠席	金子 真育	慶應義塾③			
欠席	里井 英一	玉川①			
欠席	平野 太貴	中央①			

- 主 催 関東学生ゴルフ連盟
- 期 日 平成20年5月8日(木)
- 使用コース 新・ユアアイゴルフクラブ 桜一臏月 6,641yds Par72
- 競技方法 18ホールストロークプレー
- 取得権利 上位12名の選手が第46回会長杯争奪関東学生ゴルフ選手権への出場権を取得(タイの場合、マッチング方式にて順位を決定)。
- 天 候 晴れのち曇り

成績

順位	氏名	大学名	桜	臏月	TOTAL
1	石井 秀昌	中央学院①	36	37	73
2T	佐藤 大悟	中央学院①	39	36	75
	仲宗根一樹	中央学院③	37	38	75
	土居 烈火	中央学院②	36	39	75
5	植田 浩樹	上智③	39	38	77
6	高橋 洋	上智④	39	40	79
7	内田 登	慶應義塾②	37	43	80
8	飯田 直也	創価④	39	42	81
9T	佐藤 弘章	早稲田①	40	44	84
	奈良 勇氣	創価①	40	44	84
11	山口 健	麗澤③	43	43	86
12	半貫 勇也	早稲田④	42	44	86
以上、上位12名の選手が第46回会長杯争奪 関東学生ゴルフ選手権への出場権利を獲得					
13T	水野 永吉	慶應義塾②	46	41	87
	瀧田 康生	東京農業②	44	43	87
15T	磯岡健太郎	東京農業②	48	40	88
	中西 良	青山学院④	43	45	88
	児玉 浩亮	青山学院④	43	45	88
18T	奥村 信	順天堂①	50	39	89
	近藤 雅大	中央学院①	45	44	89
20	山下 潤平	順天堂③	42	49	91
21	小島 卓也	順天堂②	48	46	94
22	ホ・ハ・ファン	東京農業②	49	48	97
23	小松原 大	早稲田①	43	55	98
24	櫻井 康晴	東京農業②	48	52	100
25	原田 祐太	順天堂③	51	50	101
26	畠中 正孝	創価①	51	51	102
27	能智 崇徳	青山学院①	53	52	105
28	平山 尚樹	立教①	59	50	109
29	五十嵐 太一	順天堂①	57	53	110
30	佐藤 純	麗澤②	61	56	117
欠席	竹内 雅輝	慶應義塾③			
欠席	小倉 賢大	慶應義塾②			

平成20年度
関東学生ゴルフ連盟男子6月月例会

- 主 催 関東学生ゴルフ連盟
- 期 日 平成20年6月18日(水)
- 使用コース 新・ユーアイゴルフクラブ 椿一桜 6,619yds Par72
- 競技方法 18ホールストロークプレー
- 取得権利 上位12名の選手が第46回会長杯争奪関東学生ゴルフ選手権への出場権を取得(タイの場合、マッチング方式にて順位を決定)。
- 天 候 晴れ

成績

順位	氏名	大学名	椿	桜	TOTAL	順位	氏名	大学名	椿	桜	TOTAL
1	高野 隆	東京①	33	34	67		鈴木 健太	慶應義塾①	42	44	86
2T	朴 慶弘	中央学院①	37	36	73	34T	三井 智勝	横浜商科③	39	47	86
	河野 朔太	城西①	36	37	73		石川 峻	東海③	46	41	87
5	野村 昌広	学習院②	35	38	73		新宅 稔幸	筑波②	45	42	87
6T	稻田 裕一	成城③	37	37	74		山本 裕司	獨協③	45	42	87
	京野 裕賀	青山学院①	39	37	76		小澤 宏記	拓殖③	43	44	87
	大瀧 章裕	日本体育①	37	39	76		飯田 大貴	慶應義塾②	40	47	87
8T	佐藤 礼弥	立教③	39	38	77	39	茨木 誠	獨協②	42	46	88
	田中祐太郎	学習院①	37	40	77	40T	飯田 竜彦	成蹊③	46	43	89
	原田 陽平	立教④	37	40	77		小澤 達也	学習院③	45	44	89
11T	並木 啓枝	中央学院②	39	39	78	42T	池田 陽太	東洋①	47	43	90
	近藤 雅大	中央学院①	38	40	78		大喜多 匠	城西②	45	45	90
以上、上位12名の選手が第46回会長杯争奪関東学生ゴルフ選手権への出場権利を獲得											
13T	須賀 健太	東海①	40	39	79	46T	瀬田 彰人	横浜商科①	43	47	90
	矢高 翔	中央学院②	40	39	79		上井 佑介	東京③	46	45	91
	岡本 周作	東海①	39	40	79		小松原 大	早稲田①	45	46	91
	成田 慎也	拓殖②	39	40	79		堀田 久継	慶應義塾②	44	47	91
17T	片山 純一	中央学院①	44	36	80	50T	井桁 幸訓	筑波①	41	50	91
	迫田 定幸	青山学院④	43	37	80		宮 陽央	成蹊②	46	46	92
	山崎 大輔	慶應義塾③	42	38	80		山根 亮	立教①	45	47	92
	志村 隆由	法政③	41	39	80	52	山田 誠治	横浜国立①	45	48	93
	石村 仁	法政①	39	41	80	53	吉川 公貴	東洋①	47	47	94
22	奥村 卓平	学習院①	39	42	81	55	阿波 圭介	東京③	46	49	95
23T	相葉 康輔	城西①	40	42	82	56	堀 友彦	慶應義塾①	46	51	97
	吉田 匠吾	成城④	40	42	82	57	安田 恭平	東京①	45	53	98
25	服部 真士	東海④	42	41	83	58	相馬 翔	成城③	49	51	100
26T	門屋 晴喜	横浜商科②	45	40	85	59	北山 健太	桜美林②	49	53	102
	北島 大也	東海②	44	41	85	60	佐々木 優輔	拓殖①	55	51	106
	本間 謙介	拓殖②	44	41	85	欠席	諏訪 雅俊	日本体育①	57	56	113
30T	三宅 優一郎	成蹊④	43	42	85		加藤 大晴	成蹊③			
	門藤 康宏	筑波②	45	41	86		篠塚 翔太	法政①			
	猪狩 陽平	横浜商科③	43	43	86		岩出 亮平	桜美林②			
							水越 啓太	桜美林②			

平成20年度
関東学生ゴルフ連盟女子4・5月月例会

- 主 催 関東学生ゴルフ連盟
- 期 日 平成20年4月17日(木) 5月8日(木)
- 使用コース 新・ユーアイゴルフクラブ 皐月一椿 5,753yds Par72 (4月)
椿一桜 5,602yds Par72 (5月)
- 競技方法 18ホールストロークプレー
- 取得権利 上位7名の選手が第44回会長杯争奪関東女子学生ゴルフ選手権への出場権を取得(タイの場合、マッチング方式にて順位を決定)。
- 天 候 4月 曇りのち雨 5月 晴れのち曇り

4月 成績

順位	氏名	大学名	椿	桜	TOTAL
1	中村 美枝	日本体育①	41	38	79
2	稻垣 貴子	日本体育①	43	48	91
3	熊谷 真衣	玉川④	43	52	95
4	堀川 美帆	日本体育①	48	49	97
5	棚網 遥子	東洋英和女学院②	48	54	102
6	菊地 更織	慶應義塾③	50	54	104
7	中野仁友美	玉川②	51	57	108
以上、上位7名の選手が第44回会長杯争奪関東女子学生ゴルフ選手権への出場権利を獲得					
8	田中 泉	慶應義塾③	53	57	110
9	木内香那子	東洋英和女学院②	57	61	118
10T	村山 成重	創価②	61	58	119
	渡部 真央	学習院③	61	58	119
12	角田 まな	東洋英和女学院②	58	73	131
13	中嶋 智美	東洋英和女学院②	69	66	135
14	吉田 優里	東洋英和女学院②	74	89	163
欠席	高作香緒里	慶應義塾③			

5月 成績

順位	氏名	大学名	椿	桜	TOTAL
1T	高橋 美帆	中央学院③	45	41	86
	後藤 真梨奈	中央学院②	43	43	86
3	古村 繼子	慶應義塾②	43	46	89
4	水ノ江洋子	学習院②	43	50	93
5	高作香緒里	慶應義塾③	51	47	98
6	國司 美生	学習院②	52	47	99
7	内田 麻美	立教①	50	51	101
以上、上位7名の選手が第44回会長杯争奪関東女子学生ゴルフ選手権への出場権利を獲得					
8	櫻井彩也香	学習院③	53	49	102
9	中村 智子	早稲田②	52	57	109
10	木 春奈	創価①	59	53	112
11T	白川 夏美	学習院②	57	57	114
	近藤 彩	学習院②	57	57	114
13	吉澤 雅子	創価①	59	58	117
14	加藤 友香	聖心女子②	57	63	120
15	國政 玲	聖心女子②	64	58	122
16	中山 由理	東京農業②	65	61	126
17	羽生奈那子	聖心女子②	64	66	130
欠席	田中 泉	慶應義塾③			
欠席	稻葉 瞳	慶應義塾②			
欠席	花牟禮温美	中央学院①			

- 主 催 関東学生ゴルフ連盟
- 期 日 平成20年6月18日(水)
- 使用コース 新・ユアアイゴルフクラブ 椿一桜 5,602yds Par72
- 競 技 方 法 18ホールストロークプレー
- 取 得 権 利 上位7名の選手が第44回会長杯争奪関東女子学生ゴルフ選手権への出場権を取得(タイの場合、マッチング方式にて順位を決定)。
- 天 候 晴れ

6月 成績

順位	氏 名	大学名	椿	桜	TOTAL
1T	櫻井彩也香	学習院③	48	45	93
	鈴木 美帆	慶應義塾①	47	46	93
3	渡部 真央	学習院③	52	46	98
4	和田 美恵	青山学院③	48	52	100
5	近藤 彩	学習院②	52	49	101
6	中村 智子	早稲田②	51	52	103
7	竹内 美紀	慶應義塾③	52	53	105
以上、上位7名の選手が第44回会長杯争奪 関東女子学生ゴルフ選手権への出場権利を獲得					
8	鈴木 華子	東洋英和女学院③	52	54	106
9	白川 夏海	学習院②	55	56	111
10	岡田 早紀	青山学院③	61	56	117
11	田村江梨佳	学習院②	55	71	126
12	小原 有加	青山学院①	68	69	137
13	青柳百合香	青山学院①	74	73	147
失格	川田 あい	玉川④			6-6.b
欠席	斎藤留美子	玉川①			

私は学習院大学の木村友香です。今号までの編集責任者、川島栄太郎さん(立教大)から編集の業務を引き継ぎました。初の編集作業は手探り状態ながらも76号の発行にこぎつけることができました。KSGA事務局、ご寄稿くださったみなさんに厚くお礼申し上げます。競技会のリポートをまとめてくださった責任者の方、有難うございました。巻頭言を寄稿くださった高木邦雄さん、有難うございました。お礼申し上げます。

それでも今春の関東女子大学対抗戦で宿願のAブロック優勝を果たした法政大ゴルフ部女子の皆さん、“やったね！”とお祝い申し上げます。同校初の女子部員だった方の思いや、部を育てた前監督さんや現監督さんの部員を思う気持ちが記事になっています。

機関誌の編集は全く知識がなく、不安の毎日でしたが、周囲の皆様に支えていただきながら、76号を発行できたことを大変嬉しく思っております。私事ながら、学生時代の一番の思い出になりそうです。

今回の「KSGA」は、4月月例会から関東学生ゴルフ選手権予選会までの競技結果および競技会レポート満載です。今年も各校が熱い戦いを見せ、いよいよゴルフシーズンが始まったなど実感する内容となっていると思います。

広報局は今まで男子が責任者になることが多く、女性が就任するのは初めて。発行に携わることで一番実感したことは、この機関誌は多くの人々の支えによって作られているということです。広報局を任せていたからなければ、到底できなかった経験を沢山させていただいております。私の任期は僅か1年です。与えられ機会に感謝し、皆様に恩返しできるよう、内容をより充実させ、少しでも皆様の記憶に残る機関誌作りを目指します。

次号からは、女性ならではの視点を生かした新しい企画を考えてみたいと思います。

広報局長 木村 友香(学習院大学)

関東学生ゴルフ連盟
機関誌
2008/Vol.76

平成20年7月25日発行
(年4回発行)

発行人 松本 富夫

編集人 木村 友香

発行 関東学生ゴルフ連盟
〒101-0061

東京都千代田区三崎町3-9-3

チヨダビル4階

電話 03-3263-4377

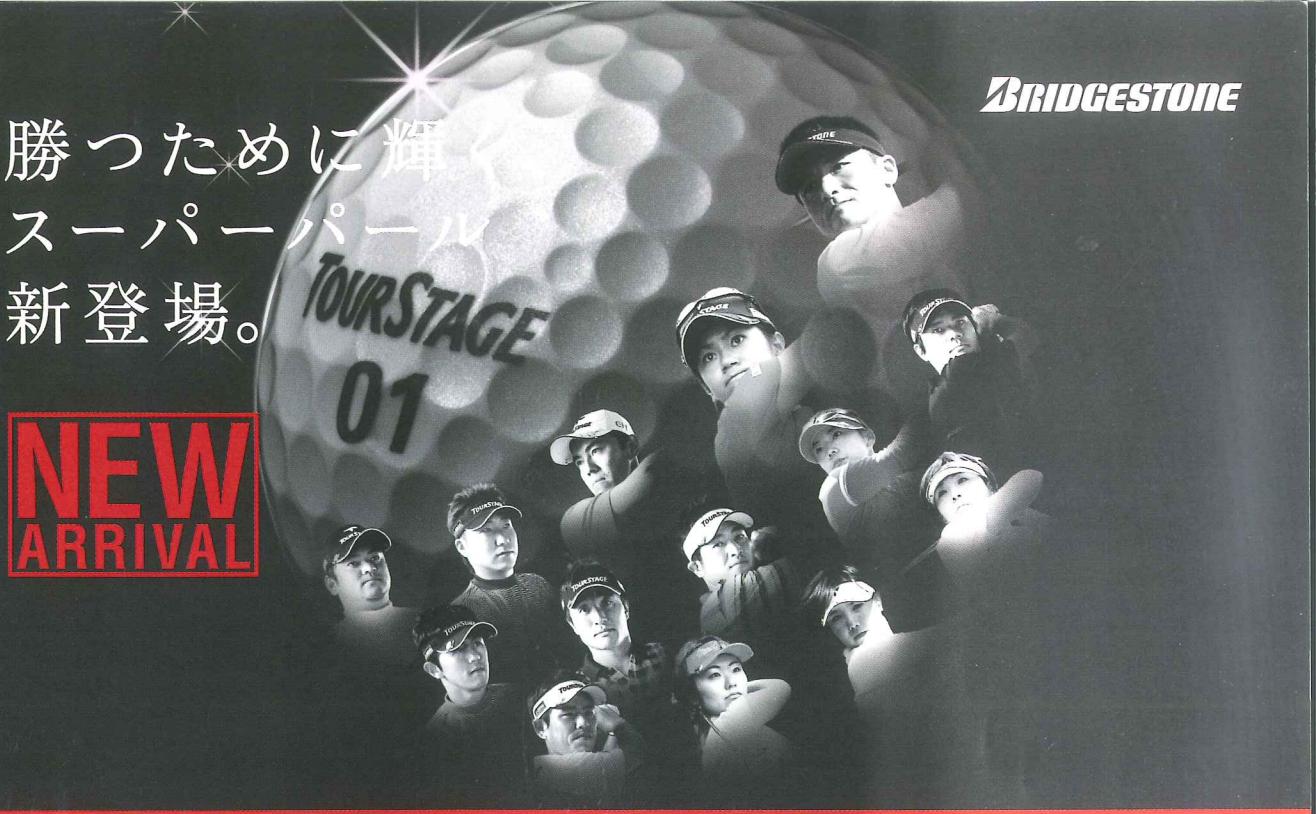
FAX.03-3263-4590

編集 関東学生ゴルフ連盟広報局

BRIDGESTONE

勝つために輝
スーパー・パール
新登場。

NEW
ARRIVAL



X-01 SERIES好評発売中。



プリヂストンのゴルフボールに無料でお名前や会社名をお入れいたします。マイボールや記念品にご活用ください。(一部対象外の商品もございますので、詳細はHPまたは店頭でご確認ください)

勝利の答えは、ここにある。

X-01 SERIES

 **TOURSTAGE**

 **PASSION**
for EXCELLENCE



WGC

ブリヂストンスポーツは
World Golf Championship(WGC)の
公式スポンサーです。

商品のお問い合わせはお客様相談室 0120-116613 ホームページ www.bs-golf.com
ブリヂストンスポーツ株式会社

広報局からのお知らせとお願い

■ 関東学生ゴルフ連盟公式ホームページは下記アドレスでご覧いただけます。
内容は競技日程、競技結果、連盟のプロフィール、お知らせなどです。
<http://www.ksga.jp/>
■ この機関誌に関するご意見、ご感想、ご質問などなんでも結構です。
広報局までお寄せください。
■ 広報局からのお願いですが、機関誌をお受け取りになる方のお届け先が変更になった場合、すみやかに関東学生ゴルフ連盟の事務局にお知らせください。
電話は03-3263-4377
FAXは03-3263-4590
